

離婚・再婚家庭と子どもへの支援

離婚や再婚の経験は、家族がその形や関係を変えていく移行期ととらえることができます。こうした移行期は、家族のライフステージによっても異なる面があると共に、同じ家族内でも立場の違いによっても異なるものとなりえます。特に子どもに対しては、より丁寧な理解と対応が求められるといえるでしょう。

また、法務省の家族法制部会における昨今の議論—たとえば親権や親子の交流、養育費の問題、離婚後の親子関係や子育てにまつわる制度や規程など—についても、その動向が注目されています。離婚や再婚をとりまく制度や社会のありようといった要因も視野に入れることがますます大切となってきています。

こうしたことを背景に、この研修会では離婚・再婚家庭をとりまく現状を概観したうえで、親の離婚や再婚を経験する子どもたちへの支援という観点から、特に離婚を経験する家族への具体的な支援の例として FAIT (Families in Transition) プログラムの紹介とその一部を体験していただきます。また、事例を通じたディスカッションやグループワークなどを通して、離婚・再婚家庭と子どもへの支援についての理解を深めたいと思います。家族とその子どもたちに寄り添う支援とは何かということについて、さまざまな領域、現場の皆様と共に考える機会になれば幸いです。

記

講師：福丸由佳（白梅学園大学）・大西真美（杏林大学）

日時：【A.ライブ配信＋録画視聴】2023年11月19日（日）10:00～16:00（昼食1時間）
【B.録画視聴のみ】2023年12月5日（火）0:00～2024年1月5日（金）23:55

定員：【A.ライブ配信＋録画視聴】100名
【B.録画視聴のみ】は人数制限無し

内容：離婚・再婚の現状と課題
親と子どもにとっての離婚の経験と支援
親と子どもにとっての再婚の経験と支援
事例に基づいたディスカッション など

申込期間：【A.ライブ配信＋録画視聴】2023年9月19日（水）0:00～11月13日（月）23:55 締め切り
【B.録画視聴のみ】2023年9月19日（水）0:00～12月4日（月）23:55 締め切り

参加区分と参加費：【A.ライブ配信＋録画視聴】と【B.録画視聴のみ】は同一料金です。

- ① 日本家族心理学会会員正会員、家族心理士・家族心理士補・家族相談士の有資格者：8,000円
- ② 学生会員、非会員の学生（大学院生・学部生）：5,000円
- ③ 一般参加者：10,000円

研修ポイント

- * 家族心理士・家族心理士補・家族相談士；2ポイント
- * 臨床心理士；2ポイント（申請予定）
- * 研修証明書は、録画視聴期間終了後の受講後アンケートへの回答が必須となります。アンケート回答期限以降は発行できませんのでご注意ください。